

「住宅ローン環境サポートキャンペーン」の実施について ～「地銀住宅ローン共同研究会」企画～

株式会社東北銀行（取締役頭取 浅沼 新）は、地球温暖化防止への取り組みの一環として、平成21年1月5日から6月30日まで「住宅ローン環境サポートキャンペーン」を実施致しますのでお知らせいたします。

「住宅ローン環境サポートキャンペーン」は、「地銀住宅ローン共同研究会」に参加する地方銀行41行とともに、自然エネルギーの発電をもとに発行される「グリーン電力証書」を共同購入し、地球温暖化防止に取り組む企画です。

1. キャンペーン名称

「住宅ローン環境サポートキャンペーン」

2. キャンペーン期間

平成21年1月5日(月)～平成21年6月30日(火)

3. キャンペーン内容

期間中、当行住宅ローンをご利用いただいた先着500名の方へ100kwh相当分の「グリーン電力証書」を進呈します。

4. その他

当行ホームページ上でも12月22日(月)よりご案内を掲載いたします。

※キャンペーン詳細は、添付資料をご参照願います。

以 上

【別紙】

1. 「住宅ローン環境サポートキャンペーン」について

実施期間	平成 21 年 1 月 5 日(月)～平成 21 年 6 月 30 日(火)
対象	期間中、当行住宅ローンをご利用いただいた先着 500 名の方
特典	100kwh 相当分の「グリーン電力証書」の進呈

2. 「地銀住宅ローン共同研究会」における環境サポートキャンペーン参加行について

地銀住宅ローン共同研究会は、住宅ローン商品の共同開発等を目指し、全国の地方銀行 54 行が参加し平成 20 年 5 月 1 日に設立されました。今回の住宅ローン環境サポートキャンペーンでは、参加行 54 行のうち 42 行が参加致します。

<参加行>

青森銀行、秋田銀行、阿波銀行、池田銀行、伊予銀行、岩手銀行、大分銀行、鹿児島銀行、
関東つくば銀行、紀陽銀行、京都銀行群馬銀行、山陰合同銀行、滋賀銀行、四国銀行、静岡銀行、
七十七銀行、清水銀行、荘内銀行、十八銀行、常陽銀行、泉州銀行、但馬銀行、第四銀行、千葉銀行、
千葉興業銀行、中国銀行、東京都民銀行、東邦銀行、東北銀行、鳥取銀行、南都銀行、西日本シティ銀行、
八十二銀行、百十四銀行、広島銀行、北都銀行、宮崎銀行、武蔵野銀行、山形銀行、山梨中央銀行、
横浜銀行（銀行名は五十音順）

3. 「グリーン電力証書」について

(1) グリーン電力

太陽光、風力、バイオマス(再生可能な有機性資源)など、化石燃料を使わない自然エネルギーにより発電された電力のことで、地球環境改善に向け環境への負荷が小さいエネルギーとして注目されています。

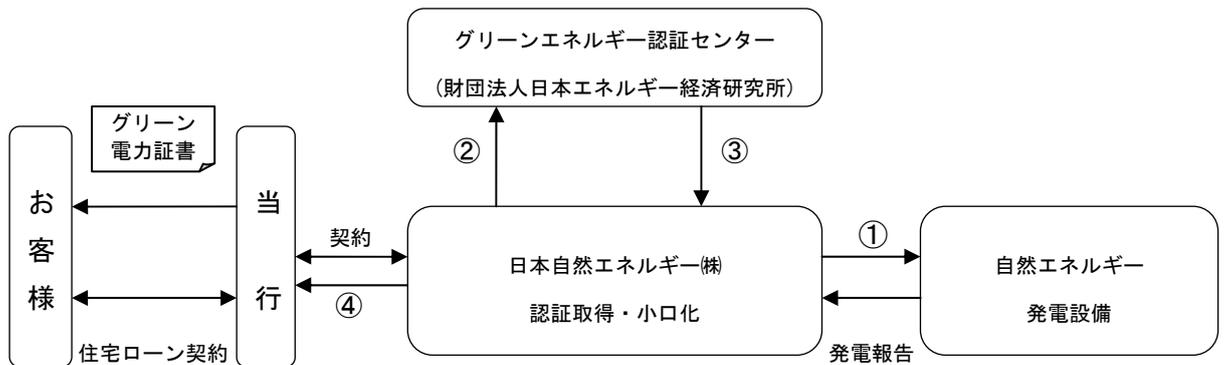
(2) グリーン電力証書

グリーン電力は、「電気そのもの」の価値に加え、省エネルギー(化石燃料削減効果・CO₂削減効果)の「環境付加価値」を持っていると考え、この「環境付加価値」について「電気」と切り離して、「証書」という形にしたものです。

(3) グリーン電力証書システム

グリーン電力証書システムとは自然エネルギーにより発電された電気の「環境付加価値」を証書発行事業者が第三者機関（グリーンエネルギー認証センター）の認証を得て、「グリーン電力証書」というかたちで取り引きする仕組みです。「グリーン電力証書」を購入する企業・自治体などが支払う費用は、証書発行事業者を通じて発電設備の維持・拡大に利用されます。「グリーン電力証書」の購入（取得）者は、証書に記載された電力量（kWh）相当分の自然エネルギーの普及に貢献し、グリーン電力を利用したとみなされるため、地球温暖化防止につながる仕組みとして関心が高まっています。

今回は、この仕組みを活用し、証書発行事業者（日本自然エネルギー株式会社）より「グリーン電力証書」の発行を受け、住宅ローンをご利用になるお客様が環境貢献活動に参加できるキャンペーンとなっています。



- ①日本自然エネルギー株式会社が発電事業所へグリーン電力の発電依頼をします。
- ②発電が行われた場合、認証センターへグリーン電力であることの認証申請を行います。
- ③認証センターでは申請に基づき認証を行います。
- ④認証を受け、日本自然エネルギー株式会社では証書を発行、当行が購入します。

その後、当行が購入したグリーン電力証書を住宅ローンを新規にご利用いただいたお客様へ進呈いたします。